

2016年4月15日(金)



# 第55期(2016年3月期) 決算説明会

(2015年4月1日～2016年3月31日)

代表取締役社長	最高経営責任者(CEO)	保木 潤一
常務取締役	営業本部長	山本 幸雄
経営企画部	広報課	山下 洋

**HOGY MEDICAL Co., Ltd.**

## 将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しに全面的に依拠することはお控え願います。様々な重要な要素により、実際の業績はこれら業績見通しと異なる可能性があります。

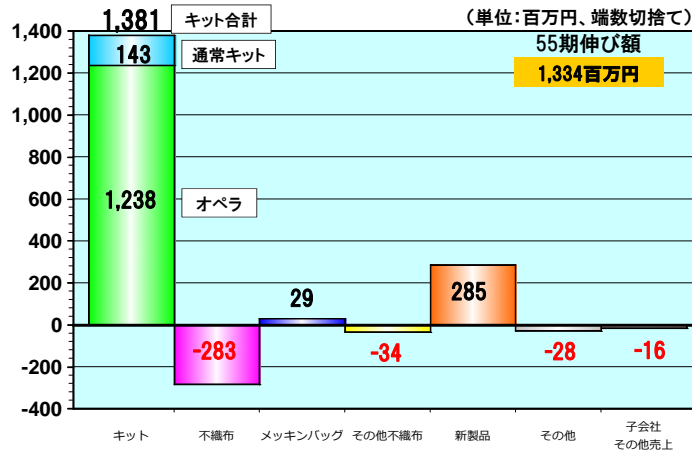
本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

# 業績の概要

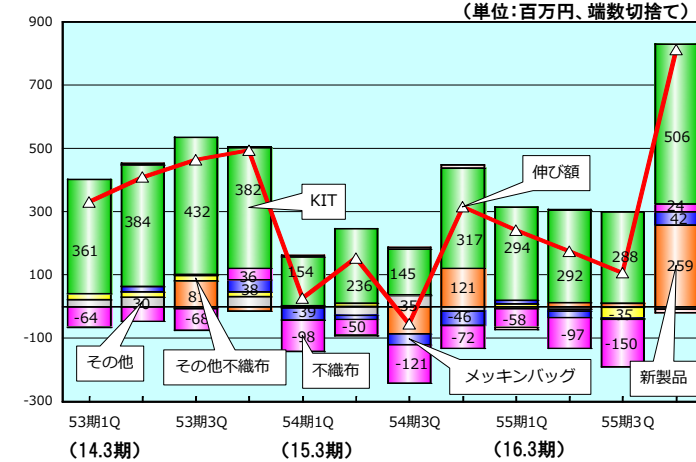
### 第55期(2016年3月期)損益計算書

単位:百万円 切捨て	15.3 54期実績		16.3 55期実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	35,233		36,568		1,334	103.8%
営業利益	8,505	24.1%	8,784	24.0%	278	103.3%
経常利益	8,768	24.9%	8,924	24.4%	155	101.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,659	16.1%	5,910	16.2%	251	104.4%
E P S	359.81円		375.81円			

### 第55期(2016年3月期) 主な製品の売上高伸び率



### 第55期(2016年3月期) 四半期別売上高伸び率の内訳



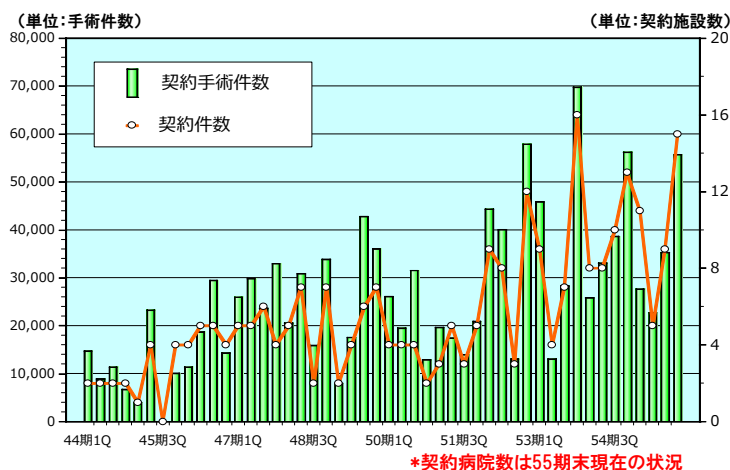
## 第55期(2016年3月期)損益計算書

## オペラマスター契約の施設数と手術件数推移

## 第55期(2016年3月期)ポイント



単位:百万円 切捨て	15.3 54期実績		16.3 55期実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	35,233		36,568		1,334	103.8%
営業利益	8,505	24.1%	8,784	24.0%	278	103.3%
経常利益	8,768	24.9%	8,924	24.4%	155	101.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,659	16.1%	5,910	16.2%	251	104.4%
E P S	359.81円		375.81円			



- オペラマスター病院の手術件数は順調に推移
- オペラマスターは、新規契約数が40施設、解約が10施設 (1Q:11施設、2Q:5施設、3Q:9施設、4Q:15施設)
- 手術管理システム 3施設契約 売上計上
- 内視鏡用ホルダEMARO 2施設2台契約 売上計上
- 新工場建屋が8月に完成し、生産設備の据え付け開始
- 新工場の償却費用と為替の影響を受け原価が上昇

# 今後の戦略と対策



## 第56期(2017年3月期)損益計算書

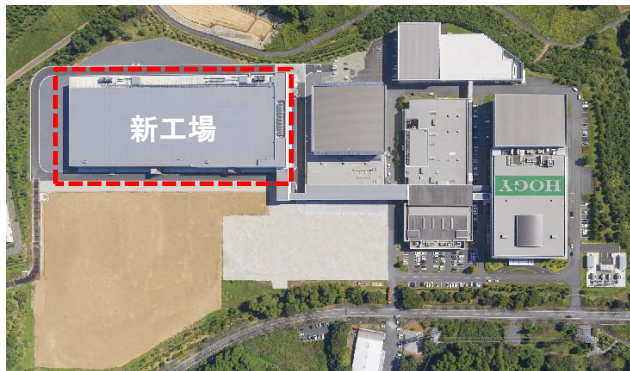
## 56期の施策

単位:百万円 切捨て	16.3 55期実績		17.3 56期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,568		38,400		1,831	105.0%
営業利益	8,784	24.0%	7,180	18.7%	△1,604	81.7%
経常利益	8,924	24.4%	7,280	19.0%	△1,644	81.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,910	16.2%	5,000	13.0%	△910	84.6%
E P S	375.81円		317.90円			

- ・ 「増収減益」計画 オペラマスター戦略と新製品で増収
- ・ 診療報酬の改定で重症度15%から25%へ引き上げ
- ・ 新製品の販売強化「手術管理SYS」、「EMARO」等
- ・ 「プレミアムキット」臨床試用&販売開始
- ・ 利益改善戦略「中期的に売上構成と変更」
- ・ DPC病院のⅠ群、Ⅱ群、Ⅲ群上位施設へのオペラマスター提案
- DPC病院の増加
  - DPC Ⅰ群:80病院⇒81病院
  - DPC Ⅱ群:99病院⇒140病院
  - DPC Ⅲ群:1,406病院⇒1,466病院
  - DPC病院:1,585病院⇒1,687病院 102病院増加

- ・ 為替の影響や新工場償却による原価の高騰
- ・ 増収に必要な費用増加
  - 見本費、広告宣伝、研究開発等
- ・ 新工場建屋の完成、生産設備据え付け調整
- ・ 次世代の柱になる新製品と内製化の開発強化
- ・ P.T.HOGY INDONESIAの生産性改善
  - ✓ 材料の管理から、生産性の改善へ
  - ✓ 省力化、自動化推進(人件費が今後も増加傾向)
  - ✓ インドネシア国内の販売強化

## 新工場の進捗状況



## 新工場計画

単位：百万円 切り捨て	53期 (14.3期)	54期 (15.3期)	55期 (16.3期)	56期 (17.3期)	57期 (18.3期)	58期 (19.3期)	59期 (20.3期)	60期 (21.3期)
建 物	→				稼働開始 →			
生産システム			→					
機 械 設 備		→						
新 工 場 設備投資金額	5,100	12,681	7,300	4,200	1,470			
減 価 償 却 費 (新工場のみ) *前回発表			815 *700	2,170 *2,420	3,550	3,390	2,850	2,440

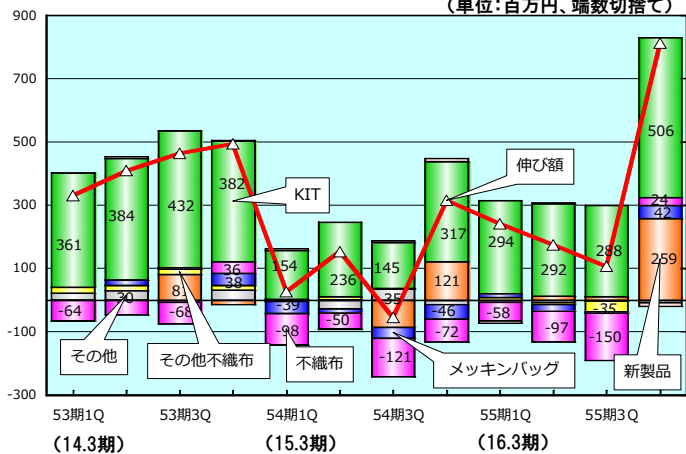




# 第55期(2016年3月期) 売上高

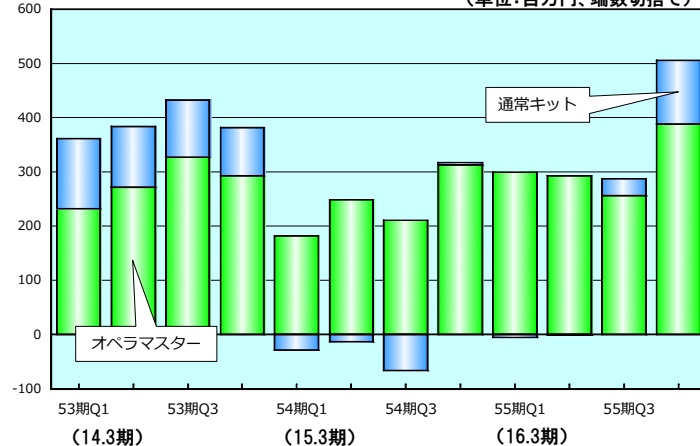
### 第55期(2016年3月期) 四半期別売上高伸び額の内訳

(単位:百万円、端数切捨て)



### キット製品伸び額 オペラマスター・通常キット別

(単位:百万円、端数切捨て)



### 55期第4四半期売上高 ポイント

- 立上げ管理の徹底(立上げチーム効果)
- 診療報酬改定の影響
- 手術件数の増加?
- 55期第4四半期オペラマスター契約施設:15施設  
(DPC I群:3施設 DPC II群:1施設 DPC III群:9施設 その他:2施設)
- 手術管理システム3施設販売
- 内視鏡用ホルダEMARO 2台成約

オペラマスター進捗状況

売上高 : 13,721百万円(+1,238百万円:109.9%)

55期契約施設数:

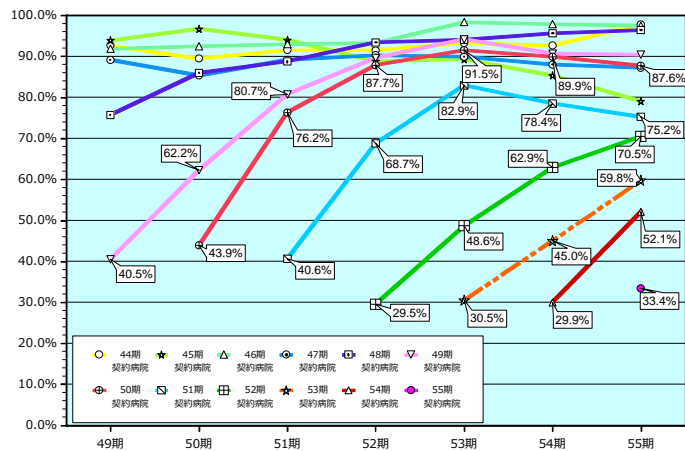
新規:40施設

- DPC I 群病院 : 5施設
- DPC II 群病院 : 7施設
- DPC III 群病院 : 25施設
- 区分外 : 3施設

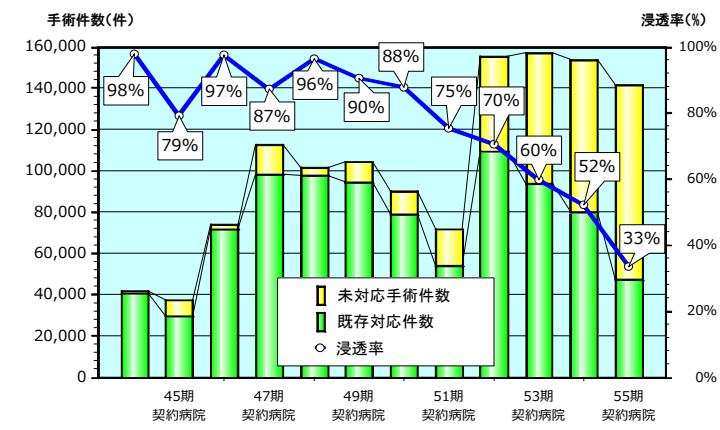
解約:10施設

累計契約施設数:272施設

オペラマスター浸透率・手術件数(契約期別)



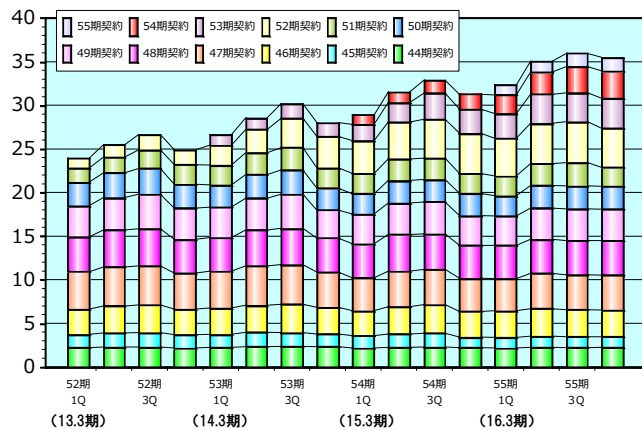
オペラ契約病院 浸透率推移



\*契約、解約病院数は55期末現在の状況

## オペラマスター売上高推移

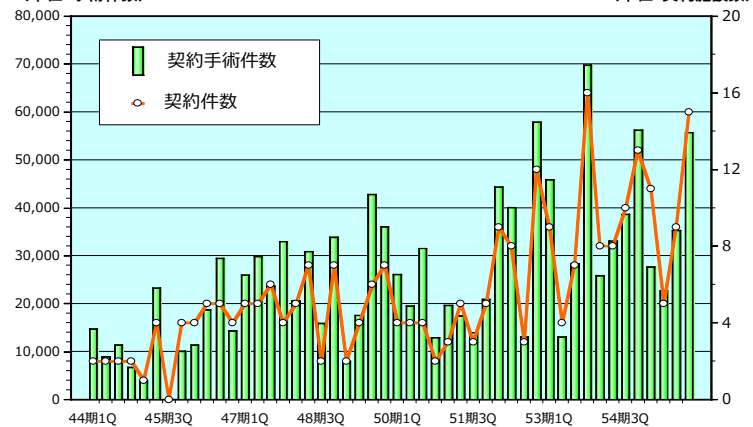
(単位:億円、端数切捨て)



## オペラマスター契約の施設数と手術件数推移

(単位:手術件数)

(単位:契約施設数)



\*契約病院数は55期末現在の状況

## 55期売上高 ポイント

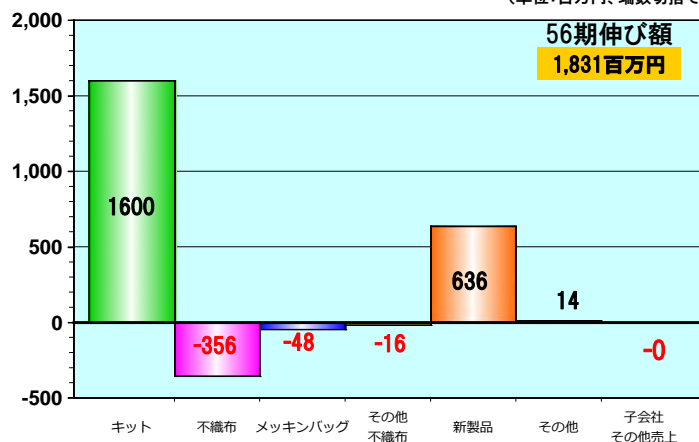
- オペラマスター前年比109.9%の成長
- 55期オペラマスター獲得累計施設数:40施設  
(DPC I群:5施設 DPC II群:6施設 DPC III群:施設 その他:施設)
- 第4四半期に大幅増収
- 第4四半期に手術管理システム3施設販売
- 内視鏡用ホルダEMARO 2台成約
- 内視鏡用ホルダEMAROの臨床試用の増加



## 第56期(2017年3月期) 売上高計画

## 第56期(2017年3月期) 主な製品の売上高増減額

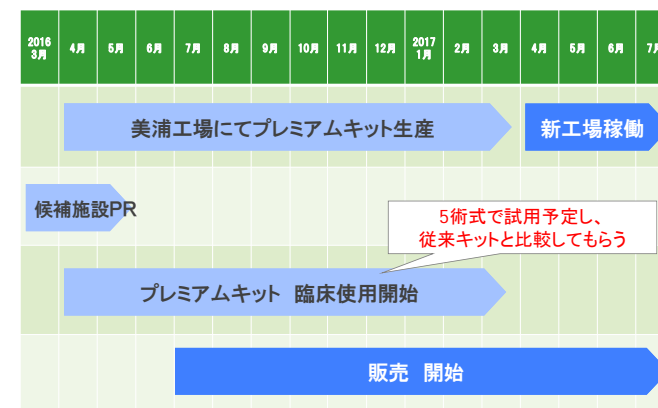
(単位:百万円、端数切捨て)



## 第56期(2017年3月期) 売上高計画

- **プレミアムキット製品の臨床試用&販売開始**
- オペラマスターの立上げに引き続き注力
- 新製品(手術管理システム、EMARO等)の販売強化
- DPC病院のⅠ群、Ⅱ群、Ⅲ群上位施設へのオペラマスター提案強化
- 手術管理システム販売消費先での成功事例発表

## プレミアムキット テスト販売計画



## 業績の詳細

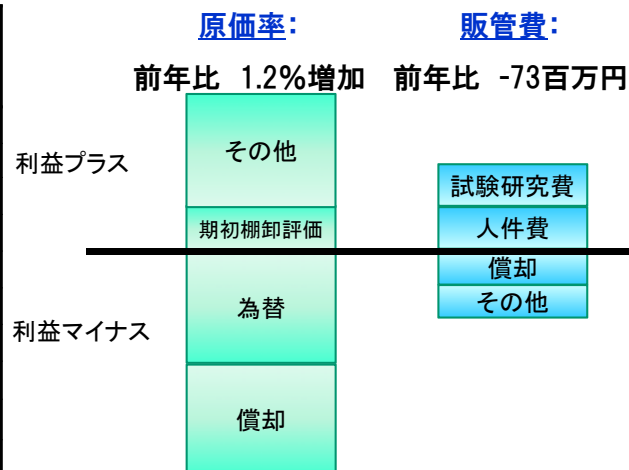
## 第55期(2016年3月期)損益計算書

### 第55期(2016年3月期) 原価、販管費分析

### 第55期(2016年3月期) 営業外、設備投資、償却分析



単位:百万円 切捨て	15.3 54期実績		16.3 55期実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	35,233		36,568		1,334	103.8%
売上原価	17,855	50.7%	18,984	51.9%	1,129	106.3%
売上総利益	17,378	49.3%	17,583	48.1%	205	101.2%
販売費及び一般管理費	8,872	25.2%	8,799	24.1%	△73	99.2%
営業利益	8,505	24.1%	8,784	24.0%	278	103.3%
営業外損益	262		139		△123	
経常利益	8,768	24.9%	8,924	24.4%	155	101.8%
特別損益	△89		△180		△90	
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,659	16.1%	5,910	16.2%	251	104.4%
E P S	359.81円		375.81円			



営業外: 139百万円(前年比:123百万円減)

- ・ 為替差損:55百万円計上(前年為替差益:115百万円)

設備投資: 9,080百万円(前期比:6,002百万円減)

- ・ 新工場: 7,300百万円

償却: 3,376百万円(前期比:667百万円増)

- ・ 原価 : 2,331百万円(前年比:574百万円増)
- ・ 販管費 : 1,044百万円(前年比: 93百万円増)



## 第56期(2017年3月期)詳細計画

## 第56期(2017年3月期)損益計算書

## 第56期(2017年3月期)利益計画



単位:百万円 切捨て	16.3 55期実績		17.3 56期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,568		38,400		1,831	105.0%
売上原価	18,984	51.9%	21,960	57.2%	2,975	115.7%
売上総利益	17,583	48.1%	16,440	42.8%	△1,143	93.5%
販売費及び一般管理費	8,799	24.1%	9,260	24.1%	460	105.2%
営業利益	8,784	24.0%	7,180	18.7%	△1,604	81.7%
営業外損益	139		100		△39	
経常利益	8,924	24.4%	7,280	19.0%	△1,644	81.6%
特別損益	△180		0		180	
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,910	16.2%	5,000	13.0%	△910	84.6%
E P S	375.81円		317.90円			



# 第55期(2016年3月期) 決算説明会

(2015年4月1日～2016年3月31日)

代表取締役社長	最高経営責任者(CEO)	保木 潤一
常務取締役	営業本部長	山本 幸雄
経営企画部	広報課	山下 洋

HOGY MEDICAL Co., Ltd.